

R4 保護者アンケートの結果

1=あてはまらない 2=あまりあてはまらない 3=ややあてはまる 4=よくあてはまる

R4. 12月

	項目	4	3	2	1	【平均】
1	学校教育目標を知っていますか。	6	22	6	0	3.1
2	学校は、子どもたちに楽しく、分かりやすい指導をしていると思いますか。	15	19	0	0	3.7
3	お子さんは、家庭での学習に進んで取り組み、学習習慣が定着していますか。	9	19	6	0	3.2
4	お子さんは、家庭で進んで読書をしていますか。	4	13	12	5	2.5
5	ご家庭では、基本的な学習習慣や生活習慣が身につくように言葉かけをしていますか。	11	22	1	0	3.4
6	学校は、礼儀・思いやり・感謝の気持ちを育むための取り組みをしていると思いますか。	10	23	1	0	3.4
7	ご家庭では、礼儀・思いやり・感謝の気持ちを育むための取り組みをしていると思いますか。	10	24	0	0	3.4
8	学校は、いじめ防止(なかよしアンケートの実施、児童との面談など)の対策を行い、いじめが起きた場合は、迅速に対応していますか。	11	21	2	0	3.5
9	お子さんは、毎日楽しく学校に登校していると思いますか。	20	13	1	0	3.7
10	ご家庭では、お子さんの話を聞いたり、一緒に活動をしたりするなど、ふれあいの時間をもたれていますか。	17	16	1	0	3.6
11	学校は、地域や社会の様々な人と一緒に体験する活動を仕組んでいると思いますか。	15	17	2	0	3.5
12	ご家庭では、外遊びを奨励したり、一緒に運動をしたりされていますか。	9	18	7	0	3.2
13	お子さんは、家でも食後の歯みがきをしていますか。	13	18	3	0	3.4
14	お子さんは、毎日「早寝・早起き・朝ごはん」ができていますか。	9	19	6	0	3.2
15	学校は、児童の安全指導(交通安全や火災・地震・不審者対応など)を定期的に行っていますが、ご家庭でも緊急時の対応についての話をされていますか。	9	17	7	1	3.1
16	学校便りや授業参観等でお子さんの学校での様子や授業の様子を知ることができましたか。	15	17	2	0	3.5
17	小学校と中学校が連携して活動していることを知っていますか。	18	12	4	0	3.5
18	お子さんのことで困ったことがあった時には、気軽に学校に相談できますか。	19	12	3	0	3.6

・18項目中、2項目(2「子どもたちに分かりやすく指導」9「毎日楽しく登校」)は、平均3.7ポイントと評価が最も高かった。特に、2「子どもたちに分かりやすく指導」は、「ややあてはまる」「よくあてはまる」と肯定的な回答をされた方が100%で、7月のアンケートと比較して、0.4ポイント上昇した。このことから、保護者の方々が学習指導に対する高い信頼をもたれ、安心して学校に送り出していることが分かる。

・8「いじめ防止への対応」、18「学校に相談」については、チームで対応できる相談体制を整えたことで、7月との比較で、それぞれ0.2ポイント上昇した。今後も定期的にスクールカウンセラーの相談日を知らせる等、相談体制を維持していきたい。

・4「家庭で読書」は、平均2.5ポイントで全項目中、評価が一番低かった。3「家庭での学習習慣」、12「家庭での運動習慣」を含め、家庭と連携して、下校後や休日の過ごし方を児童に考えさせたり、改善させたりしていきたい。

R4児童アンケートの結果

1=あてはまらない 2=あまりあてはまらない 3=ややあてはまる 4=よくあてはまる

R4.12月

	項目	4	3	2	1	【平均】
1	先生は、学校の勉強を分かりやすく教えてくれますか。	34	2	0	1	4.2
2	授業中は、集中して学習に取り組んでいますか。	26	11	0	0	4.0
3	家庭での学習に進んで取り組んでいますか。	19	8	10	0	3.5
4	進んで読書に取り組んでいますか。	23	9	3	2	3.7
5	学習用具をわすれずに学校へ持ってきてていますか。	17	17	2	1	3.6
6	誰にでもあいさつや返事をすることができていますか。	29	6	2	0	4.1
7	「ありがとうございます」や「ごめんなさい」を言うことができていますか。	33	4	0	0	4.2
8	時計を見て、考えて行動していますか。	16	18	2	1	3.6
9	ろうかいは静かに右側を歩くことができていますか。	24	10	2	1	3.9
10	無言で、時間いっぱい掃除をすることができていますか。	26	11	0	0	4.0
11	友だちとなかよく助け合って、楽しく生活することができますか。	35	2	0	0	4.3
12	困った時は、先生・家族・友だちなどに相談することができますか。	23	10	3	1	3.8
13	外で元気に遊んだり、進んで「げんきタイム」に取り組んだりしていますか。	33	3	1	0	4.2
14	毎日「早ね・早起き・朝ごはん」ができますか。	19	15	2	1	3.7
15	学校や家で、ていねいに歯みがきをしていますか	30	6	0	1	4.1
16	ハンカチ、ティッシュ、マスクをわすれずに学校へ持ってきてていますか。	29	7	0	1	4.1
17	災害(地震・火事・大雨など)の時、身を守る行動ができますか。	29	6	2	0	4.1
18	交通事故やけがに気をつけて、安全な生活ができますか。	33	3	1	0	4.2
19	中学校の先生や中学生といっしょに活動することは好きですか。	23	9	3	2	3.7
20	地域の人とふれあう活動は、楽しいですか。	26	8	2	1	3.9

・20項目中19項目のポイントが7月のアンケートと比較して上昇した。また、2「集中して学習」、7「ありがとうございます」、「無言そうじ」、「友だちと助け合って生活」の4項目は、100%の児童が「ややあてはまる」「よくあてはまる」と答えていた。このことから、児童が友だちとコミュニケーションをとりながら、落ち着いて学習したり、生活したりしている様子がわかる。

・16「ハンカチ、ティッシュ、マスクをわすれずに」の項目は、7月と比較して0.5ポイント上昇しており、衛生に気をつけ、ウイルス感染予防の意識が高まっている

・4「進んで読書」は、平均3.7ポイントとなり、7月と比較して0.4ポイント上昇した。学校生活の中で本に親しむ児童が次第に増えており、今後は読むジャンルを広げるような手立てを学年に応じて考えていきたい。

・3「家庭学習」は、7月と比較して0.2ポイント上昇したが、20項目中最も低い3.5ポイントであった。学校と家庭の学びが連続するような工夫や主体的に家庭学習に取り組む手立てを学校が考え、実践していきたい。また、家庭と連携しながら、下校後や休日をどう過ごすかについても児童に考えさせたい。

R4職員アンケートの結果

1=あてはまらない 2=あまりあてはまらない 3=ややあてはまる 4=よくあてはまる

R4.12月

項目	4	3	2	1	【平均】	
1 学校教育目標や学校経営方針を学級経営に反映している。	5	6	0	0	3.5	
2 教材研究を十分に行い、今年度の研究内容を意識した授業に取り組んでいる。	6	5	0	0	3.5	
3 進んで学ぶ児童の育成を行うことができている。	7	4	0	0	3.6	
4 教育活動全体を通じて、礼儀・思いやり・感謝の気持ちを育むようにしている。	7	4	0	0	3.6	
5 学校のきまりや月のめあてが徹底するよう指導を行っている。	2	7	2	0	3.0	
6 日常の観察や聞き取り調査、定期的な「なかよしアンケート」の結果をもとに、いじめの未然防止に努めている。	6	5	0	0	3.5	
7 他の職員と連携しながら、児童や保護者への生活指導や対応等を行っている。	8	3	0	0	3.7	
8 地域や社会の様々な人と出会う機会を作り、人の生き方にふれる活動を仕組んでいる。	7	3	1	0	3.5	
9 外遊びを奨励したり意欲的に「げんきタイム」に取り組めるようにしたりしている。	5	6	0	0	3.5	
10 「早寝・早起き・朝ごはん」の指導や計画的な食育指導を行っている。	3	7	1	0	3.2	
11 日頃から児童の危機対応能力を高める指導を行っている。	3	7	1	0	3.2	
12 勤務時間を意識して仕事に取り組んでいる。	5	5	1	0	3.4	
13 学級だよりを発行したり、保護者と連絡を取り合ったりして、児童の学習や生活の様子等の情報を共有している。	7	4	0	0	3.6	
14 学習指導において、9年間の学びの連續性を意識して授業を行っている。	3	8	0	0	3.3	
15 特別支援教育についての研修を深め、学級の指導にいかしている。	4	6	1	0	3.3	

・15項目中9項目において、100%の職員が「ややあてはまる」「よくあてはまる」と肯定的な回答をしている。その中でも、7「他の職員と連携した対応」は、7月のアンケートと同じく、20項目中、最もポイントが高く、職員がチームで児童を育む意識が続いていることがわかる。

・9「外遊び等の奨励」、10「食育指導」は、7月と比較してそれぞれ0.3ポイント上昇した。児童の体を育む意識がやや高まった。

・本校は、『主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくりの工夫』を全職員で研究し、11月には研究発表会で授業公開も行った。2「教材研究」、3「進んで学ぶ児童の育成」、14「9年間の学びの連續性」は、100%の職員が肯定的な回答をしており中学校とも連携した意欲的な授業作りに取り組めたことがわかる。

・5「きまりやめあての指導」は、15項目の中では最も低かった。毎月の生徒指導連絡協議会で職員の共通理解を図り、豊かな心と健やかな体の育成に努めたい。